



1 学年だより・めぶき



渋谷区立上原中学校第 1 学年

令和 3 年 3 月 1 6 日 (火) 第 6 6 号



< 2 月 2 6 日 (金) 休み時間の H B の風景。考査前最後の追い込みは、いつもこんな感じです >

返却された学年末考査。ちゃんと復習していますか？

先週までに学年末考査の返却がされました。今回のテストはいかがでしたか。学年末なので、各教科ともまとめの内容が出題されていました。

毎回定期考査が終わると話題にしていますが、しっかりと復習をしていますか。間違えたところを見直すことは、悔しいけれどとても大切なことです。悔しいという気持ちが残っているうちにやらないと「まっ、いいか～」ということになってしまいます。そうすると次も・・・予想がつかますね。

2 年生は中学校生活で、一番学習内容がたくさんあります。そして、急に難易度が上がります。ここまでの内容を (できれば 1 年分を) 復習してください。復習すれば、「あっ、この内容理解していなかった。」ということに気づきますよ。

卒業式は生徒会役員・3 年生に兄・姉がいる人のみ参列

19 日 (金) は第 72 回卒業式です。中学校の卒業式は厳粛な中で行われます。呼びかけなどを行う小学校の卒業式とは雰囲気が大きく変わります。

例年は、1 年生・2 年生も参列して卒業生への祝意を表しますが、密を避ける感染症対策として参列はできません。代表として、生徒会役員、3 年生に兄・姉がいる生徒が参列します。

3 年生と会えるのはあと二日間。卒業式当日は「おめでとうございます！」という言葉が伝えられないので、今のうちにお世話になった先輩方へ祝意を伝えましょう。



< 全員は卒業式には出られないけれど・・・「おめでとうございます！」は伝えたいね。 >

.....キリトリセン.....

< 保護者からの一言 学年だより第 6 6 号 >

1 年 組 番 < 氏名 >

3月11日(木)6校時学年道徳。「東日本大震災を振り返って」

11日(木)は東日本大震災から10年目の日でした。
この日は、放送朝礼で校長先生からこの日に何が起こったかのお話をしていただき、その地震で被災した生徒の作文の朗読がありました。

皆さんは2~3歳でしたからあまり記憶が無いかもしれません。でも皆さんを守るために、周りの人が動いてくれていたことでしょう。

6校時は学年道徳「東日本大震災を振り返って」を大体育館で学年集会形式で行いました。

14時46分の放送に合わせて、全校で黙祷。亡くなった方々への弔意を表しました。

黙祷のあとに、津波で被災した中学校の卒業式で読まれた答辞を読んでもらいました。

あの日、地震さえなければ、晴れやかな気持ちで迎えるはずだった卒業式。答辞の中にありました。「当たり前の日常がどれほど幸せなことか・・・」

この答辞を読んで、答辞を読んだ生徒の置かれた状況や気持ちを考えて、感想を書いてもらいました。

「自分だったら、こんな風に前向きに考えることはできないかもしれない。」このように書いた人がいます。

何人かの感想を選んでいるときに流した動画では、音楽に合わせて震災時の様々な人行動を短文で表示しました。哀くしも暖かい文章に、みんな見入っていました。



<黙祷前。会場はより静粛に>



<10年前に書かれた文章を読んでいます>

図書館の入り口の掲示をご覧ください

皆さん。このところ図書館の入り口のコーナーをご覧になりましたか。スクールサポートスタッフの森さんが最近話題になっている内容を、特設コーナーにしてくださいました。

今月は、10年になる東日本大震災についてと、国連が持続可能な開発(SDGs)についてのコーナーがあります。

年度末のあわただしい時期ですが、是非見に来てください。

<1組K・Tさんのイラストが素敵です>



♪12日(金)に各クラス1時間ずつ、音楽の特別授業がありました♪

3月12日の音楽の授業は、ゲストと一緒に行いました。ホームページにもその様子が写真であがっています。事前には「ゲストが来る」「みんながつくった音楽を演奏してゲストを迎える」ということだけをお知らせしてしました。

蓋を開けてみたら、ゲストの演奏会ではなかったことに驚いた人もいます。

ゲストに来ていただいた目的は、「音楽の授業で学んだことをより深めること」でした。



<ゲストの皆さん>



<授業前にみんなも練習>



<ゲストの前で演奏披露>

ということで、ゲストには

- ① みんながつくった音楽にコメントしていただいたり、
- ② みんなが音楽をつくったのと同じルールで作られた作曲家（ストラヴィンスキー）の曲を演奏していただいたり、
- ③ みんなが即興で音楽をつくる土台となるベースを演奏していただいたり、と、一緒に授業をつくっていただきました。

プロからのコメントに、プロの生演奏、とても贅沢な授業になりましたね。

ゲストのみなさんは

- 歓迎演奏の行進曲に、音楽の工夫がつまっていて面白かった
- 曲について自由に話す時に聞こえてきたみんなのやり取りが、内容が濃くて興味深かったとおっしゃっていました。

あの授業から数日経ちましたが、振り返ってみてみんなはどう思いますか？

みんなの考えは音楽の授業で聞かせてください。

さて、あらためて当日のゲストのみなさんと演奏曲目を紹介します。

<ゲスト>

- ♪南條由起 ヴァイオリン
- ♪中村昭彦 コントラバス
- ♪開智国際大学の学生さんたち クラリネット ピアノ
- ♪坪能由紀子 アドヴァイザー

<演奏曲目>

ストラヴィンスキー『兵士の物語』より

- ♪「兵士の行進」
- ♪「兵士のヴァイオリン」

興味がある人は、検索してみてください。



<練習にはゲストの皆さんも参加してくださいました>

【おまけ】

楽器片付けは完全ボランティアでやってもらいましたが、あっという間に完璧に片付いていて驚きました。

片付けの様子を見たゲストのみなさんは、もっと驚いたようで、「こんな学校は初めて見た！　すごい！！」と口々にほめてくださいました。

協力してくれたみなさん、どうもありがとう。

<記事：今井先生>

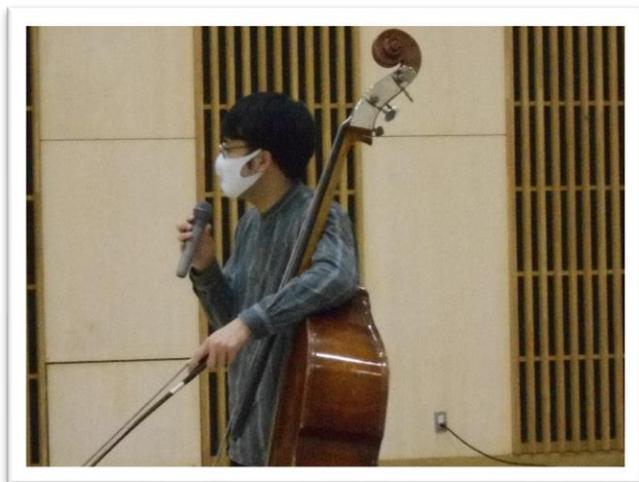
私（三次）は1組の授業を拝見しましたが

・・・凄い！の一言です。

<ゲストの演奏をそれぞれ気に入った場所で聴く！普通ではできないことです！>



- プロの音はやはりいい！
- みんなの即興演奏能力は大したものだ！
- ストラヴィンスキーの音楽は現代的で少し緊迫感がある
と思いました。



<昼休みにゲストの皆さんとお話させてもらいましたが、とても上原中学校のことをほめてくださいました。嬉しかったです。>

<いろいろなコメントをいただきました。ありがとうございました。>

😊お返事ありがとうございます。😊

お返事ありがとうございます。この1年間、たくさんのお返事をいただきありがとうございました。1年だよりのめぶきもあと少し。よろしく願いいたします。

- ・明日から学年末考査。1年間のまとめとしてしっかり頑張ってください。
- ・今日から学年末考査で、とても緊張しています。頑張ってください。
- ・学年末考査を終えてホッとした様子です。難しかったようですが、結果が楽しみです。
- ・従来の中一の姿とは違った形となりましたが、それを理由とせず、きちんと次の学年にスムーズに移行できるよう、定期考査後からも手を抜かずにコツコツと頑張ってくださいと思います。
- ・代表お二人の演技、見たかったです。皆も参考になったと思います。
- ・1年生最後の試験！納得のいく結果になるよう頑張ってください。
- ・総合的な学習の時間の「文章を読んで表現してみよう」で行われたことを、テストが終わってからゆっくり話を聞きました。とても面白い取り組みだと思いました。
- ・いつもありがとうございます。作文がとても苦手な子どもですが、好きなものというテーマは取り組みやすかったのでしょうか？期末も頑張ってくださいですが、勉強時間を作ることに苦戦しています。